



一中だより

10月号

令和7年9月30日 発行

福生一中ホームページ NEW→ <https://fussa-1j.hs.fussa.school/>
学校の日々の様子をブログにて紹介しています。



自分らしい生き方を考える「キャリア教育」

校長 金子 敏治

朝晩の涼しさに秋の気配を感じるようになりました。色づき始めた柿の実や、道端に転がるどんぐりを見かけると、季節が少しずつ進んでいることを実感します。2学期は、1年の中で最も長く、行事も多く、たくさんの学びと成長の機会が詰まった学期です。合唱コンクールや修学旅行といった大きな行事も控えています。その中で、全学年が「キャリア教育」に取り組み、自分の将来や生き方について考える時間を持ちます。

1年生は、様々な職業が世の中にあることを学びます。まずは職業調べを行い、たくさんの仕事について知識を深めます。その後、10月末から2回にわたり「職業講話」を実施します。実際に働く大人の方々からお話を聞く貴重な機会となっており、毎年CS委員の皆様にご協力いただき、外部講師をお招きしています。この場をお借りして心より感謝申し上げます。

2年生は、ハローワークの方を講師にお招きし、「職業レディネス・テスト」を通して、自分の興味や適性の傾向を知ることから始めます。そして、9月10日からの3日間、地域の約60か所の事業所にご協力いただき、職場体験を行いました。お忙しい中、快く受け入れてくださった皆様には、感謝の気持ちでいっぱいです。生徒たちは、普段の学校生活では得られない経験を通して、「働くこと」や「生きること」について考えを深めることができました。生徒の感想には、「ただ『いらっしゃいませ』と言うだけではなく、気持ちを込めることでお客様に良い印象を与えられると実感しました」、



「園児の本が破れていたら直したり、おもちゃを消毒したりすることが、子どもたちの笑顔につながると学びました」など、一人ひとりに確かな学びがあったようです。また、2年生ではこの体験に加え、高校の先生による講話や上級学校の調べ学習などを通して、卒業後の進路についても考えていきます。

3年生は、10月16日に第2回進路説明会を予定しています。説明会の後は、三者面談を行い、いよいよ卒業後の進路を決定していく時期に入ります。本校では、このように3年間を通して計画的にキャリア教育を進めています。生徒一人一人が将来を見据え、自分にとってより良い生き方を模索していくとともに、自らの力で進路を選び決定していけるよう、今後も家庭や地域と連携しながら生徒たちを支援してまいります。

<保護者の皆様へ>

お子様の学習環境充実のために、10月から下校時に図書館で学習することができるようになりました。また、「令和8年度開校 学びの多様化学校「牛浜もくせい中学校（仮）」説明会が開催されます。詳細は、Tetoruにて配信していますのでご確認ください。